

上マージン 25mm

講演論文集原稿の書き方 (16pt 程度)

How to Prepare the Proceeding Manuscript

日本溶射大学 ○溶射 一郎, (株)溶射技術 甲野 太郎

Yousya Ichiro (Nippon Yousya Univ.), Kouno Taro (Yousya Gijyutsu Co. Ltd)

28mm

25mm

2行空白

(以下本文)

1. はじめに

下記の書式にしたがって原稿を作成し、期日までに事務局まで送ってください。書き方の説明はMS-Wordを使用する場合のものです。他のワープロソフト等を使われる場合もこれに準じた形式にしてください。

2. 原稿の書き方

- (1) 原稿の周りには、上：25 mm、下：35 mm、左右：25 mm の余白を空けてください。フォントにはMS 明朝 10.5 pt を用い、1 行 47 文字、1 ページ 47 行、1 段組で印字してください。(多少の誤差が生じる場合は印字範囲を優先してください)
- (2) 原稿枚数は 2 枚です。見開き形式にしますので必ず 2 枚にしてください。
- (3) 1 ページ目のはじめに、講演題目、英文講演題目、所属および研究者氏名、英文所属および研究者氏名を左インデントから更に 28 mm 空けた位置から書き始めてください。発表者には必ず○印を付けてください。
- (4) 上記表題部から 2 行空けて本文を書き始めてください。本文の内容は、1. 緒言、2. 実験方法、3. 実験結果と考察、4. 結論、文献、などの順に適宜選択して記述し、各項目名は強調文字にしてください。
- (5) 図、表は図 1、図 2、... 表 1、表 2、... もしくはFig.1, Fig.2, ... などとして、その説明文を日本語もしくは英語で付けてください。
- (6) 原稿は、PDFデータで提出してください。
(注) 「文字・画像」は必ず【埋め込み】の【印刷レベル】にしてください。
★提出前に次の手順で必ず確認してください。
①作成したPDFファイルを開き、1ページ目の1番上から2ページ目の最後までスクロールしてください。途中で止めますと「フォント確認」の時に正常に機能しません。
②【ファイル】メニューから【文書のプロパティ】—【フォント】を選択します。
③作成したPDFファイルで使用されている全てのフォントが表示されます。
「実際のフォント」欄に〈埋め込みサブセット〉と表示されているか確認してください。
この表示がなく、フォント名だけが表示されている時は、フォントが埋め込まれていないので注意してください。埋め込まれていないと文字化けなどが起こる場合があります。
必ず使用されている全てのフォントが〈埋め込みサブセット〉と表示されるようにしてください。
バージョンその他で出力に不備が出る場合がありますので、同時に確認のためプリントを提出してください。
※1. 必ず「モノクロ」で保存してください。
(カラーのままですと、不具合が生じることがあります。
※2. 使用「ソフト」および「バージョン」を記入してください。
※3. 出力不備の場合は再提出していただく場合があります。
- (7) お送りいただいた講演論文原稿は、原則としてお返しいたしません。返却を希望される方は、原稿送付時にその旨お書き添えください。

左マージン
25mm

右マージン
25mm

原稿送付先：〒577-0809 東大阪市永和2-2-29
永和ビル1号館4F
一般社団法人 日本溶射学会

下マージン 35mm